

せりがや通信第33号

新任医師紹介

せりがや病院では、この 4 月に 2 名の新任医師を迎えました。ご紹介させていただきます。

〔小田医師〕



今年の 3 月まですぐ隣の芹香病院に勤務していました。昔から精神障害を持つ患者さんの治療に関心を持っていましたが、正直なところ依存症治療についてはあまりよく分かっていませんで

した。しかし、いざ精神科医療に携わるようになると不眠や気分の落ち込みなどをお酒で解消しようとする患者さんや睡眠薬や抗不安薬を何種類も使用する患者さんと出会い、「依存症になりかけているのではないか」と思うことが度々ありました。しかし、なんとか良くなってもらおうと診察してもなかなかうまくいかず、「分かっちゃいるけどやめられない」ではありませんが、「分かっちゃいるけど良くできない」という状態が続いていました。そのような中で「強さ」ではなく「賢明さ」が必要ということに改めて気づかされました。つい理屈が先に立ってしまうところがありますが、一步一步焦らずに皆様とともに歩んで行けたらと思います。今後ともよろしく願い致します。

〔宮内医師〕



はじめまして、宮内雅利と申します。4 月よりせりがや病院に勤務することとなりました。昨年度は、一年間横浜市立大学附属病院に勤務し、精神科の病気や身体合併症を有している患者さんを中心に診察してきま

した。せりがや病院は依存症専門病院であり、診療内容が昨年とガラッと変わり、新たな気持ちで診療に励んでいます。今まで紙カルテを使用したこともありませんでした。紙カルテは不便だと感じることもありますが、カルテの厚さに触れるとせりがや病院の依存症治療の歴史を感じ、さらに身の引き締まる思いです。

また、せりがや病院では今までの大きな病院とも違い小規模でもあることから、看護師・心理士・ソーシャルワーカー・栄養士など様々な職種の医療従事者と本当の意味でのチーム医療を実感しています。医師だけでは治療がうまく進まないこともあり、ベテランのスタッフにもご迷惑をお掛けしながら日々奮闘しております。依存症といってもアルコール・違法薬物・脱法ドラッグ・処方薬など様々であり、精神科医が熱心に取り組まなければならない問題ではありますが、依存症専門として治療している病院も少なく、せりがや病院で働くことができ非常に嬉しく思っています。

みなさんに御迷惑をお掛けすることも多いと思いますが、どうぞ宜しくお願い致します。



看護の日記念週間(パネル展示・クラシックコンサート)

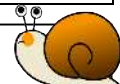
2階病棟 看護師 中村 恒子

看護の日記念週間は、ナイチンゲールの誕生日 5月12日にちなみ、5月7日(月)～12日(土)に、皆様に医療と看護にふれていただこうとパネル展示とクラシックコンサートを開催しました。パネル展示では『せりがや病院で働く人』のテーマで仕事の内容を紹介しました。カメラに写った各職員の表情はまさしく仕事に誇りを持っている顔そのものに見えましたが、写真を通して働く人の姿がうまく表現できましたでしょうか？患者様をはじめ私達も多部門の仕事のことがより深く理解できたと思います。

5月10日、クラシックコンサート当日はあいにく雷雨にみまわれましたが、コンサートの時間には皆さんの願いが天に届き、雷は止まりました。ピアノ・フルート・マリンバの音色に癒されました。演題は分からなくても一度はどこかで耳にした曲ばかりでした。演者から曲についての簡単な解説もあり、ちょっと物知りになった気分にもなりました。とても豊かな気持ちになった1日でした。来年度はより多くの方々にも聴いていただき、クラシックを身近に感じていただきたいと思いました。



< アルコール依存症家族教室のご案内 >		< 薬物依存症家族教室のご案内 >	
開催日程と担当		開催日程とテーマ	
7月5日(木)	医師	7月12日(木)	テーマ2 家族ができること
7月19日(木)	ソーシャルワーカー/臨床心理士	7月26日(木)	テーマ3 家族の変化・本人の変化
8月2日(木)	看護師	8月9日(木)	テーマ4 家族の回復
8月16日(木)	ソーシャルワーカー/臨床心理士	8月23日(木)	テーマ1 薬物依存症とは
9月6日(木)	医師	9月13日(木)	テーマ2 家族ができること
9月20日(木)	ソーシャルワーカー/臨床心理士	9月27日(木)	テーマ3 家族の変化・本人の変化
目的 アルコール依存症の知識や特質について学び合い、適切な関わり方を共に考えていくこと。 参加対象者 アルコール依存症の患者様のご家族の方(当院を受診していない患者様のご家族も参加できます) 参加方法 予約はご不要です。参加費は無料です。 開催日時 第1・3木曜日午後1時30分～3時(但し、祝日はお休み) 場所 せりがや病院 2階ダイケア室 備考 テーマについては当日担当からお知らせいたします。		目的 覚せい剤、大麻、脱法ドラッグ、処方薬などの薬物依存(中毒)についての知識や薬物依存症の特質について学び合い、適切な関わり方を共に考えていくこと。 参加対象者 薬物依存症の患者様のご家族の方(当院を受診していない患者様のご家族も参加できます) 参加方法 予約はご不要です。参加費は無料です。 開催日時 第2・4木曜日午後1時30分～3時(但し、祝日はお休み) 場所 せりがや病院 2階ダイケア室 備考 テーマ1～4の4回通しての参加をお勧めしています。	



外来診療(新患・再来)は予約制です。
 予約変更は平日の午後2時～午後4時にご連絡ください :045(822)0365
 電話番号の掛け間違いが大変多くなっています。よくお確かめの上、おかけ下さい。

〒 233-0006 住所 神奈川県横浜市港南区芹が谷 2-3-1

<http://kanagawa-pho.jp/osirase/byouin/seisin/serigaya/index.html>

発行所 地方独立行政法人 神奈川県立病院機構 神奈川県立精神医療センター せりがや病院